

# 連携だより

令和6年

1月号

令和6年1月1日発行

独立行政法人 国立病院機構



呉医療センター・中国がんセンター  
地域医療連携室

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1  
TEL 0823-22-3816  
FAX 0823-32-3070

URL <https://kure.hosp.go.jp>

1月の花 ウメ

理念

思いやりのあるやさしい誠実な医療を提供します



## 今月号のトピックス

- 地域医療連携部長挨拶 河野 博孝 ..... 1
- 地域医療研修センター定期講演会  
医療技術研修センター部長 山崎 琢磨 ..... 2
- 連携病院にご挨拶 ..... 3
- 在宅医療・介護連携推進コーディネーター紹介  
ソーシャルワーカー 折本 陽一 ..... 5
- TCSA勉強会 地域医療連携室 副看護師長 片山 千雪 ..... 6

## 地域医療連携部長挨拶



地域医療連携部長  
河野 博孝

新年あけましておめでとうございます。旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行し、10月には約3年半にわたるコロナ禍による診療制限を解除いたしました。

長期にわたる面会禁止により、入院患者さん及びご家族の皆様には不自由をお掛けしました。地域連携については、「地域から選ばれる地域連携室」を目指して取り組んでいきたいと考えております。

ここ数年重点を置いてまいりました返書管理ですが、救急外来からの入院患者の未返書率は5%以下を継続することができております。未返書率が43%と高かった一般外来からの入院患者ですが、各科の医師の皆さんの協力により一昨年では大きく改善を認め、昨年も1次返書は2%以下を継続できております。

しかしながら、個々の医療機関においては返書が届かない場合や、経過、内容についての問い合わせがありましたら、遠慮なく連携室に連絡していただければと存じます。

入退院支援センターも毎月100件程度の支援を実施しており、入院前から退院困難となっている要因をピックアップし、病棟と連携し、退院支援にも力を入れております。

院内だけでなく、関係機関の皆様からもご意見を頂き、よりスムーズな退院支援ができるように努力してまいります。

まだまだ、至らない点が多々ありますが、今後も地域医療機関の皆様との連携を密にしていきたいと考えており、先生方の忌憚のないご意見をお願いいたします。本年も変わらぬお引き立てのほどよろしく願いいたすと共に、皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。

## 地域医療研修センター定期講演会



医療技術  
研修センター部長  
整形外科科長  
山崎 琢磨

2023年11月15日（水）「運動器疾患に対するエコー～股関節領域を中心に～」と題し、たくさんの画像を用いて、研修医やメディカルスタッフにもわかりやすく、ご講演いただきました。（以下抄録より）

近年の超音波装置（エコー）の性能向上に伴い、運動器に対するエコーを用いた診断および治療が発展してきた。エコーには不向きとされていた股関節においても良質な画像が描出されるようになっており、スポーツ外傷・障害として多い腱付着部の損傷などの診断においてエコーが第一選択となりつつある。主症状の発生部位を鑑別するための補助診断法として行うエコーガイド下注射など、股関節領域を中心にエコーを用いた診療の実際について概説する。



（後列左から）整形外科 神原智大・整形外科 岡田芳樹・  
整形外科 安岐智史・研修医 笹井俊哉  
（前列左から）整形外科 中山直人・  
医療技術研修センター部長 整形外科科長 山崎琢磨・  
外科系診療部長 立川隆治・整形外科 力田高德



会場風景



医療技術研修センター部長  
整形外科科長 山崎琢磨



座長：外科系診療部長  
立川隆治



応答：医療技術研修  
センター部長  
整形外科科長  
山崎琢磨



質疑：整形外科  
安岐智史



質疑：中央診断センター  
部長 磯部尚幸



# 連携病院にご挨拶

## 地域医療連携室長がご挨拶に伺いました



• 医療法人社団 仁井谷医院 にいたにクリニック •



• 呉市医師会病院 •



• 医療法人社団 悠仁会 後藤病院 •



• 社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部  
広島県済生会 済生会呉病院 •



• 医療法人 せいざん 青山病院 •



• 医療法人社団 永楽会 前田病院 •



• 医療法人社団 慈正会 大矢整形外科病院 •



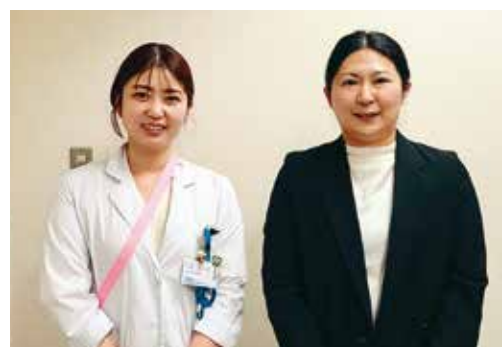
## 連携病院にご挨拶



• 独立行政法人 国立病院機構 賀茂精神医療センター •



• 医療法人社団 薫風会 横山病院 •



• 医療法人社団 生和会 呉やけやま病院 •



• 医療法人 若葉会 西条中央病院 •



• 医療法人社団 大谷会 島の病院おおたに •

## 救急外来へのご紹介について

救急車で搬送する患者さんのご紹介は、救命救急センター医師が症状等を直接お伺いさせていただきますので、「救急外来受付」まで**電話でご連絡**いただきますようお願い申し上げます。

平日 昼間 8:30~17:15 ☎0823-22-3111  
土・日および夜間 17:15~8:30 ☎0823-23-1020



# 在宅医療・介護連携推進コーディネーター紹介



呉市在宅医療・  
介護連携推進  
コーディネーター  
齋藤 愛

地域医療連携室 ソーシャルワーカー 折本 陽一

1人暮らしの高齢者が増え、地域の皆様との連携はますます重要になっていきます。なかなか連携がスムーズに行えない現状もあり、コーディネーターさんの存在は大変ありがたいと感じております。皆様との懸け橋となってくださるコーディネーターさんを今回は紹介させていただきたいと思っております。

## 在宅医療・介護連携推進コーディネーターについて

－在宅療養を支える医療と介護の橋渡し役です－

### 1 活動目標

令和4年4月より呉市医師会から呉市福祉保健部高齢者支援課へ出向し、医療と介護の両方を必要とする高齢者へ、切れ目ない医療と介護の一体的実施を目指した体制整備に取り組んでいます。『在宅療養を支える医療・介護関係者の皆さまの声を聞き、その声を反映させてより一層の連携・協働を推進する』ことを目標に活動しています。

### 2 主な活動内容

#### (1) 在宅医療・介護連携に関する相談支援

医療・介護関係者や地域包括支援センターからの在宅医療・介護連携に関する相談を受け付けています。これまで入退院支援時の連携や身寄りのない高齢者等への支援などの相談が寄せられ、解決の為の連携調整や要望を踏まえた関係機関・地域資源等の情報提供などを行っています。また、必要に応じてヒアリングを行い現場の声を聞いたり、カンファレンスなどに参加させていただき、お困り事を肌で感じながら調整しています。

#### (2) 関係機関等との連携強化

在宅医療と介護の連携を推進するためには、多職種間の相互理解と情報共有が不可欠です。その取り組みの一環として多職種連携研修会を開催し、顔の見える関係構築や情報共有などを図っています。

第1回は『医療も介護も「ごちゃまぜ」で顔の見える関係を作ろう』をテーマに、退院前カンファレンスの場面で自分の職種と違う役割でのロールプレイを行い、相互理解を深めました。第2回は、『医療と介護の前向き座談会～円滑な入退院支援を目指して～』をテーマに、パネルディスカッションやワールドカフェ方式の座談会を行い、職種の垣根を越えた意見交流を図りました。

今後も医療・介護関係者のニーズに沿った研修会を開催し、『顔の見える関係、顔の浮かぶ関係』の構築が益々進むよう取り組んでまいります。

#### (3) 地域住民と医療・介護関係者への普及啓発

地域住民に在宅医療や介護の現状を知ってもらい、在宅医療・介護連携の理解を深める啓発や人生会議(ACP：アドバンス・ケア・プランニング)の普及啓発を行っています。

さらに、医療・介護関係者の皆さまが、人生会議や本人の意思決定支援について理解を深め、実践的支援に活かせるよう普及啓発に取り組んでまいります。

## 呉市在宅医療・介護連携に関する相談窓口

**【相談先】** 呉市福祉保健部高齢者支援課 TEL(0823) 25-3138 FAX(0823) 22-8529  
呉市在宅医療・介護連携推進コーディネーター 齋藤 愛  
TEL: 080-4922-7645 E-mail: kurechicare3402@gmail.com

**【受付時間】** 月・火・木・金(祝・年末年始除く) 8:30~17:15

『相談を受ける』のではなく『相談(事)を解決する窓口』として、解決策と一緒に悩み考えサポートします。遠慮なくご相談ください。

# TCSA勉強会

11月20日（月）TCSA勉強会 を聴講しました。

地域医療連携室 副看護師長 片山 千雪

## CDについて～遺伝子検査導入で変わる感染対策と治療～

感染対策部薬剤師 高田 正弘

CD (Clostridioides difficile) の病態や、感染経路、感染者からの水平伝播防止、治療薬の選択などを、お話ししてくださいました。スタンダードプリコーションと、接触予防策、環境整備の重要性がよくわかり、大変勉強になりました。中でもCDは乾燥表面での生存期間が5か月と長く、アルコール下では芽胞形成され生き延びることを知り、改めて石鹸での手洗いを徹底しなければならないと感じました。

## 手術部位感染症 SSI

外科・感染症科科長 嶋田 徳光

近代外科手術の歴史に遡り、感染予防ガイドラインや、消毒薬の選択、患者の抵抗力を高める周術期管理についてお話ししてくださいました。

手術部位感染というと、術中操作や細菌暴露のみを考えてしまいがちですが、術前からの血糖コントロールや予防的抗菌剤投与、術中の低体温予防が重要で患者さんの抵抗力を高めSSI予防に繋がるのが分かりました。

私たちが今すぐにできる事としてスタンダードプリコーションの徹底と環境整備についてお話しされましたが「見えないところに多量の菌あり、院内設備は菌が多量にいる」と言われたことが印象的で、思わず自身の手を見つめていました。



(左から) 感染管理認定看護師 新開美香・感染対策部長 首藤毅・  
感染対策部 専従薬剤師 高田正弘・  
感染対策科科長 嶋田徳光医師・副院長 繁田正信・  
感染管理認定看護師 稲田真由美



会場風景



質疑応答



座長 副院長  
繁田正信



感染対策科科長  
嶋田徳光



感染対策部 専従薬剤師  
高田正弘



研修医 渡辺みのり



# TCSA勉強会



TCSA= Total Care Support Association

TCSAとは、感染コントロールチーム (ICT)、栄養サポートチーム (NST)、褥瘡防止チーム (PMT)、クリニカルパスチーム (CPT)のコラボレーションで、チーム医療の進化形です。

## 令和5年度 第8回

日時：1月16日(火)18時～19時

場所：4階地域医療研修センター1・2

進行：TCSA委員長 繁田 正信

# 「スキン-ケア(皮膚裂創)の 予防と発生時のケア」

講師 皮膚・排泄ケア認定看護師

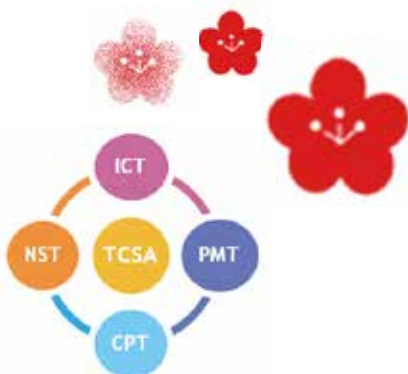
皆さん、気軽にご参加下さい。  
一緒に勉強しましょう!!

自己研鑽のための研修会です



問い合わせ先：呉医療センター

TCSA委員会 栄養管理室 室長 兼 任美





# 1月の時間外 研修会／勉強会

【連絡先】

独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 管理課 庶務係 (教育企画部)  
 広島県呉市青山町3番1号 / TEL: 0823-22-3111 / 本メール: <https://kure.hosp.go.jp>

研修会名	日 時	場 所	講 師 ※敬称略	担当部署	院外参加	対象職種
コメディカルのおくすり勉強会 「せん妄と薬剤」	1月15日 (月) 18:00~19:00	地域医療研修センター 1・2	呉医療センター 薬剤部 中島 綾夏 松田 将史	薬剤部	院内向け	看護師 助産師 コメディカル
TCOSA勉強会 「スキンケア (皮膚裂創) の予防と発生時のケア」	1月16日 (火) 18:00~19:00	地域医療研修センター 1・2	呉医療センター 皮膚・排泄ケア認定看護師	栄養管理室	○	全職種
消化器合同オープンカンファレンス 肝・胆・膵及び上部消化管を対象疾患とし、 画像診断から手術・病理診断まで担当各科で検討	1月17日 (水) 18:00~	地域医療研修センター 1・2	呉医療センター 消化器内科 外科 放射線診断科 病理診断科	消化器外科	○	全職種
医療機器安全使用に関する研修会 補助循環装置 SP-200 「PCPSについて」	1月23日 (火) 17:30~18:30	11F カンファレンス室	呉医療センター ME管理室 村高 拓央	ME管理室	院内向け	全職種



自己研鑽で専門性を高めましょう！

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1

独立行政法人 国立病院機構

呉医療センター・中国がんセンター

地域医療連携室

河野 博孝

竹中 恵子

片山 千雪

TEL: (0823) 22-3816

西岡 巧

折本 陽一